

5832 ママチャリ鹿児島～京都：ぼんやり・身体は画像記録 235

.....

一休み後、やはり、今の状況で、居心地のいい甲板へ。

頬を撫でる風が、気持ちいい。

習性なのか、光景を見ると、当たり前のものを、当たり前に、身体が動いていた。

意識、無意識、潜在意識。習性と言う領域ではない、写真日誌。



## ～～山はみどり 野に花 人にはこころ～～

島々が、立ちふさがる。船は、直線に進むわけにはいかない。

ぼんやりと視界に入っていたが、気づきと発見。潮の流れもあるのかもしれない。

海底はどうなっているのだろう。この航路になるまでには、

いろいろあったのかもしれない。大きなお世話だが、退屈している暇がない。



やがて、海底の岩盤のせいなのか、潮の流れが変わる。

ふと、思い浮かんだ、「**鳴門の渦潮**」。